

日時：2025年10月29日（水）午前

場所：東広島市立三永小学校

研修内容： Visit Minaga Elementary School

概要：東広島市立三永小学校の視察を行った。5つの班に分かれ、小学校の授業観察を行った。音楽の授業を観察した際には、小学生が「私たちの地球」という歌を披露し、研修員は音楽の授業風景や音楽教室の構造に興味を示していた。他にも、低学年の算数の授業で生徒が行っていたさくらんぼ計算の方法に驚いていた。質疑応答の時間には、教室の壁を動かしてスペースを工夫できることや、児童の机の横にかかっていた体育の時間の振り返りシートはどのように活用するのか、音楽などの専門教科には専門の教師がいるのか、保護者とのコミュニケーションはどのようにしているのか、現在抱えている学校の課題はなにか等、小学校の教員の働いている環境などの制度に関することや、コミュニティスクールのことまで、多くの質問が出た。

質疑応答の後、小学校の給食の観察を行った。昼休みには、グラウンドで児童と一緒に遊び、ボールを投げたりバスケットボールをしたりと、日本の小学生と交流をしていた。



日時：2025年10月29日（水）午後

場所：IDEC 大会議室

研修内容：東広島市教育委員会 滝本氏による講義

概要：東広島市の取り組み

東広島教育委員会の滝本氏から、東広島市がイニシアティブをとって進める独自の教育的取り組みが紹介されました。主な取り組みとして、

- ・ ICT や GIGA スクール構想の積極的な推進
- ・ 大学や地域コミュニティとのコラボ
- ・ 地域資源を使った学習などが挙げられ、研修員たちが真剣に講義を聞く様子が見られました。

そして、講義後の Q&A session は、研修員たちから活発に質問が投げかけられ、予定終了時間を超えても手があがる様子が見られました。滝本氏からは様々な情報や資料を示していただきながら丁寧にお答えいただきました。

質問の中心は、講義で紹介された東広島教育委員会の取り組みが、実際にどのように成立するのかに関する事、具体的には、予算や管轄、モニタリング、実現プロセス等に興味を抱いている様子でした。また、子どもの声を拾いながら教育を行うプロジェクトに対しての複数の質問もあり、子どもの主体性を生かした教育の在り方への関心も見られました。行政と学校現場をつなぐ東広島市の取り組みが、各国の知見を深める機会になったことを期待します。

